

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	地域・在宅援助論Ⅴ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年	学期及び曜時限	前期	教室名	3年教室
担 当 教 員	戸板宏一郎 若本雅美	実務経験とその関連資格	医療機関での入退院支援、訪問看護ステーションの訪問看護師として豊かな経験を有す		
《授業科目における学習内容》					
地域で療養する難病・終末期療養者の状況に応じた在宅看護活動の実際を学ぶとともに、紙上事例を通して在宅における療養者とその家族の生活上の課題を検討し、在宅看護の視点と援助の方向性を学ぶ。終末期療養者の在宅看護について、ロールプレイを通して理解を深める					
《成績評価の方法と基準》					
筆記試験					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
地域療養を支えるケア(メディカ出版) 在宅療養を支える技術(メディカ出版)					
《授業外における学習方法》					
疾患と看護、医療的な援助技術について、関連する学習内容を復習しておく。 介護保険と訪問看護を中心に、関連する制度について復習しながら学習する。					
《履修に当たっての留意点》					
医療保険、介護保険、訪問看護など、地域在宅看護にかかわる制度について予習、復習をしておくこと。					
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療保険について理解できる。	テキスト・参考書	履修概要を事前に確認する 既習の医療的ケアの技術を事前に学習する
		各コマにおける授業予定	医療保険の種類と対象、制度について学習する。		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	自宅で暮らす高齢者への実際のサービスにはどのようなものがあるのか理解することができる。	テキスト・参考書	既習の医療的ケアの技術を事前に学習する
		各コマにおける授業予定	鳥取市の例を参考に、高齢者に対する福祉サービスを調べる。		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域包括ケアシステムの目的と役割について理解できる。①	テキスト・参考書	既習の医療的ケアの技術を事前に学習する
		各コマにおける授業予定	地域包括ケアシステムの目的、社会的背景について学習する。		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域包括ケアシステムの目的と役割について理解できる。②	テキスト・参考書	既習の医療的ケアの技術を事前に学習する
		各コマにおける授業予定	地域包括ケアシステムの目的、社会的背景について学習する。		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域包括支援センター、居宅介護支援事業所の違いと関係について理解することができる。	テキスト・参考書	既習の医療的ケアの技術を事前に学習する
		各コマにおける授業予定	地域包括支援センター、居宅介護支援事業所のそれぞれの役割と関係を学習する。		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	介護保険について理解できる。①	テキスト・参考書	既習の医療的ケアの技術を事前に学習する
		各コマにおける授業予定	介護保険の対象、制度について学習する。		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	介護保険について理解できる。②	テキスト・参考書	既習の医療的ケアの技術を事前に学習する
		各コマにおける授業予定	介護保険の対象、制度について学習する。		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	介護保険によるサービス(施設、在宅、通所)を整理して理解することができる。①	テキスト・参考書	既習の医療的ケアの技術を事前に学習する
		各コマにおける授業予定	介護保険サービスの基本と、実際について学習する。		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	介護保険によるサービス(施設、在宅、通所)を整理して理解することができる。②	テキスト・参考書	既習の医療的ケアの技術を事前に学習する
		各コマにおける授業予定	介護保険サービスの基本と、実際について学習する。		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	介護支援専門員(ケアマネジャー)の役割と、連携について理解することができる。	テキスト・参考書	既習の医療的ケアの技術を事前に学習する
		各コマにおける授業予定	介護支援専門員(ケアマネジャー)の活動する場所、役割について学習する。		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	訪問看護と制度について理解することができる。	テキスト・参考書	既習の医療的ケアの技術を事前に学習する
		各コマにおける授業予定	訪問看護に関連する制度について学習する。		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	在宅療養者にとっての互助の実際について理解することができる。	テキスト・参考書	既習の医療的ケアの技術を事前に学習する
		各コマにおける授業予定	互助の実際、地域活動と療養者の生活について学習する。		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	障害福祉サービスと在宅看護について理解することができる。	テキスト・参考書	既習の医療的ケアの技術を事前に学習する
		各コマにおける授業予定	障害者福祉サービスにどのようなものがあり、在宅看護との関連を学習する。		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	精神保健福祉法と在宅看護について理解することができる。	テキスト・参考書	既習の医療的ケアの技術を事前に学習する
		各コマにおける授業予定	精神障害者の自立と精神保健福祉法について学習する。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅療養者の権利擁護について理解することができる。	テキスト・参考書	既習の医療的ケアの技術を事前に学習する
		各コマにおける授業予定	在宅療養者の権利擁護にかかわる課題と、対策、援助方法について学習する。		